

Lib.

京都産業大学図書館報
v.38, no.1 (Apr.1, 2011)

特集 京を知り、京を生きる

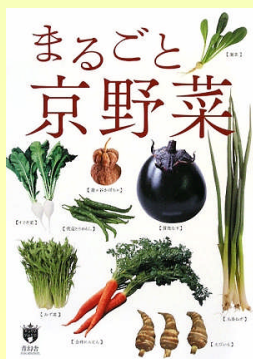
<海外の図書館紹介>	8-11
「よく学び、よく遊べ」	加茂 知幸
「ANUの図書館」	猪口 真大
<Lib. なび>	12-13
図書・雑誌・映画・音楽	
<新蔵書検索システム KSU-Cat について>	14-15
<教員文庫寄贈一覧>	16
<Information>	16
自著を語る	
『フランスの流通・都市・文化』	李 為
『恒久の都 平安京』	鈴木 久男
『京都うた紀行』	永田 和宏
『18歳から考える消費者と法』	坂東 俊矢



今回の特集は、「京を知り、京に生きる」と題して京都ならではの食文化や年中行事・ものづくりについて図書館を活用することで、より深く知っていただくことを目指しました。京都に住んだり、通学していてもなかなか気づかない京都の面白さを、いろいろな面からぜひ発見してください。

京都の食 ～京野菜・京料理・京菓子～

おいしい食べ物のたくさんあるまち、京都。そんな京都の食に関してみなさんは「高級そう」とか「敷居が高そう」といったイメージを持っているかもしれません。ここではそんなイメージに新たな一面を加えてくれるような資料を紹介します。



『まるごと京野菜：からだがよるこぶ京都ブランド』

中井忍 [ほか] 編集, 青幻舎, 2009 (596.37||NAK 2階 京都コーナー)

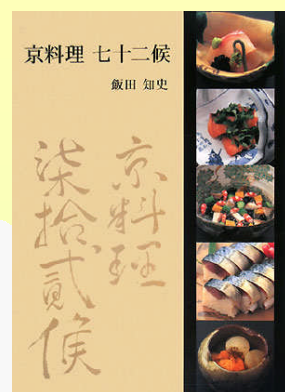
ブランド野菜と呼ばれる野菜の中で抜群の人気を誇る「京野菜」。本書は、たった1軒の農家でしか作られていない野菜から御存知「賀茂なす」まで豊富な写真とわかりやすい説明で、栄養価から料理方法までコンパクトにまとめられた一冊です。一人暮らしを始めた方、何かを始めようと思っている方、ここから得た知識を活かして京野菜を使った料理にチャレンジしてはいかがでしょうか？

『京料理七十二候』 飯田知史著, 里文出版, 2008

(596.21||IID 2階 京都コーナー)

代々京料理を作る家に生まれた著者が季節感の乏しくなってきた料理に昔ながらの節気や祭事に根差した要素を盛り込んで執筆したのが本書です。タイトルの七十二候とは旧暦の二十四節気をさらに三つに分けた季節の呼び名で、現在でも「半夏生」という表現が残っています。

料理の写真をみているだけでも楽しいですし、文中の行事や素材にまつわる暮らしに根差した季節感を知ること、少し京都通になった気分になれる本です。



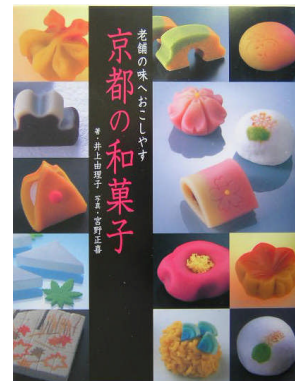
『京都人の舌つづみ』 吉岡幸雄著, PHP 研究所, 2004

(383.8162||YOS 2階 京都コーナー)

「京都人」による本も数多くありますが、本書はひときわ光る一冊です。染色家である著者は料理も染色も基本は同じであると考えており、「仕事を早くすませたいために、どこかで手抜きをすると、それは必ず失敗する。」といます。著者が懐かしむ手間を惜しまずに日々の食事に気配りをし、地元でとれた食材をいただいていたかつての日本の姿というものは、昨今言われている地産地消そのものであると気づかされます。今一度自分の育った土地の食文化に目を向けるきっかけにもなるのでは？

『京都の和菓子：老舗の味へおこしやす』井上由理子著；宮野正喜写真
学習研究社，2004（596.65||INO 2階 京都コーナー）

和菓子は五感で味わうものといわれます。なかでも京都の和菓子は形や色がとても繊細で美しく、それぞれにつけられた名前にも職人の感性が光ります。宮中ゆかりの菓子や今も昔も変わらない門前の菓子，暮らしの中のお菓子など，京菓子のすべてがわかる一冊です。和菓子と聞くだけで敷居が高そうと敬遠していた方もぜひこの本を手にとってみてください。奥深い京菓子の魅力に惹きつけられること間違いなしです。



『京菓子司 山口富藏の仕事：古都の雅、菓子のころろ』

NHK制作・著作 NHK エンタープライズ，2009（366.29||NIH 1階 DVD）

一期一会。老舗京菓子店三代目の山口富藏氏が心に刻むこの言葉は，もとは千利休が説いたといわれる茶道の心得です。茶会の趣向をいかにして客に伝えるか，一度きりの茶会のために誠意を尽くしてつくられていく新たな和菓子は必見です。桜のお菓子ひとつをとってみても，最初は白っぽいものからだんだん赤くしていく，というように何よりも季節感を大事にする菓子職人の仕事をぜひ一度ご覧ください。



『京都の値段』 柏井壽文；ハリー中西写真，プレジデント社，2003

（291.62||KAS||1 2階 京都コーナー）

なかなか聞きにくい「値段」。本書は，値段から辿る京都案内です。「いやらしい」，「みっともない」と敬遠されがちなお金の話。しかし一方で，皆が気にする「値段」。この葛藤を見事にまとめたとてもセンスのある一冊。出町柳の有名店「出町ふたば」の豆餅から名旅館まで値段の高さ，安さに関係なく京にまつわる素敵なものを集めた本書は，初めて京都に住む方にとってはとてもわかりやすく役に立つ観光案内，また遠く離れた家族や友人へのお土産ガイドとして重宝しそうです。



ちょっと一服

京都の文化はすべて「水」が育てたと言っても過言ではない。江戸時代，童歌で歌われた京都の名物9つ（水，水菜，女，染め物，みすや針，豆腐，生麩，鰻，松茸）のまっさきに挙げられたのが「水」であり，みすや針以外はすべて「水」が関係している。京料理，京野菜，和菓子など京都の水なくしては，ありえない。いわば，「水」が京都の原点なのである。京都の文化が「水」に育てられたようにあなた自身も京都での生活，日々から新しい「水」が流れ出しますように！

特集 京を知り、京に生きる



京都の年中行事と三大祭

ここでは京都の年中行事や三大祭を通じて、京都での暮らしについての理解を深めていきましょう。京都にはたくさんの行事がありますが、四季の移ろいに合わせて、京都の年中行事のごく一部を辿ります。



～年中行事～

春爛漫。円山公園や「御室の桜」として有名な仁和寺あるいは哲学の道や本学近くの賀茂川堤で散歩を楽しむ卯月、今宮神社では無病息災を祈願しやすらい祭が執り行われる。嵯峨野の竹林が風に踊る皐月、賀茂は賀茂競馬（かもくらべうま）と賀茂祭（葵祭）でにぎわう。『平家物語』でも詠われた沙羅双樹の花が咲く水無月末には今年前半の穢れをはらい、茅の輪をくぐり無病息災を願う夏越祓（なごしのはらえ）が各神社で行われる。盛夏を迎えた文月には、町中に祇園囃子が響き祇園祭一色となる。葉月 16 日の京都を囲む五山に火が点されお精霊さんを炎の明かりで送る五山送り火は京都の夏の風物詩として有名。長月には名水で有名な梨木神社で萩まつりが催され、中秋の名月には嵯峨大覚寺の観月の夕べで月に親しむ。神無月には晴天のもと、広く市民が参加して時代祭が行われる。霜月になると艶やかな衣装をまとった七五三詣の子どもたちが紅葉で彩られた町に錦を添える。立冬を経て師走に入ると、東寺の終弘法・北野天満宮の終天神で新年を迎える準備に勤しみ、大みそかには白朮詣に八坂神社に詣でる。新年睦月には、平安神宮や伏見稻荷大社などに初詣。初弘法・初天神は新年最初の二大縁日として多数の参拝者で賑わい、梅がほころび始めた如月には壬生寺や吉田神社などで節分行事が執り行われる。春の陽気を感じる弥生には上賀茂神社で桃花神事が営まれる。

～京都の三大祭～

年中行事でもご紹介した「京都の三大祭」をピックアップしました。

賀茂祭（葵祭）…賀茂祭は、祭りに関わるすべての人や物に葵の葉を飾ることから「葵祭」と称される。『源氏物語』や『平家物語』にも登場する祭の中の祭。

5月 15 日の御所から下鴨神社を経て上賀茂神社に至る煌びやかな衣装に身を包んだ行列は、さながら王朝絵巻の再現である。

祇園祭……………平安時代初めの疫病退散祈願が起りの祭で、7月 1 日から 31 日まで1か月にわたり多彩な行事が繰り上げられる。16日の宵山、17日の山鉦巡行で祭は最高潮に達する。各山鉦のゴブラン織や西陣織の豪華な装飾品や祇園囃子が祭に参加した人を楽しませる。

時代祭……………1895年近代創設の祭だが、綿密な時代考証が重ねられた‘一目で京都の歴史と文化が理解できる’祭である。毎年10月22日（桓武天皇により都が京都に移された日）に京都市民約2000人が、各時代の人物に扮して御所から平安神宮まで練り歩く。

参考文献：

『京都』林屋辰三郎著、岩波新書、1962 (216.2||HAY 2階 京都コーナー)

『京都の三大祭』所功著、角川書店、1996 (386.2||TOK 2階 京都コーナー)

『京都十二カ月』ひらのりょうこ著、土村清治写真、山と溪谷社、1998 (291.62||HIR 2階 京都コーナー)

『京の祭と歳時 12カ月』落合俊彦著、横山健蔵写真、竹内書店新社、1999

(386.8162||OTI 2階 京都コーナー)

『図解雑学 京都のふしぎ発見』杭迫一著、高野澄監修、ナツメ社、2007 (291.62||KUI 2階 京都コーナー)

『祇園祭のひみつ』白河書院編、白河書院、2008 (386.162||SIR 2階 京都コーナー)



さて、京都の一年についての理解が深まったところで、次のページではもう少し大学近辺に目を向けてみましょう。あなたのお気に入りスポットが見つかるかも？！

大学に近い上賀茂神社は、みなさんよく御存じだと思うので省きます。
今回はその近辺、賀茂川をはさんだ東西のおすすめしたい場所を紹介いたします。

大田神社・深泥池・円通寺

大田神社：5月上旬から中旬にかけて、天然記念物のカキツバタ約25,000株が紫色の花をつけ、多くの観光客が訪れる。

深泥池：周囲1.5km、面積は9万㎡あり、氷河期からの貴重な生物が残っている。池の中央には浮島があり、池が14万年から存在していたことがわかった。そのため深泥池は「天然の古墳」や「現代の奇跡」などと言われている。

円通寺：深泥池より北へ向かい、幡枝峠を越えたところに円通寺がある。比叡山を借景にした庭園で、国の名勝にも指定されている。

鷹ヶ峰・西賀茂周辺

光悦寺：鷹ヶ峰とよばれるこのあたりは、「京七口のひとつである長坂口」にあたり、かつての交通の要所である。寺院の境内は茶室が点在し、風雅な山荘のたたずまいを思わせる。また、光悦寺垣も紅葉と相俟って風情をみせる。

正伝寺：五山の送り火のひとつで「舟形」のある船山の中腹にある。この寺院も比叡山を借景にした枯山水庭園で、雄大かつ壮快である。

参考文献：

『京都洛西・洛北散歩22コース』京都史跡見学会編著、山川出版社、2004
(291.62||KYO 2階 京都コーナー)

『探訪京都・上賀茂と二つの鞍馬街道』西村勁一郎著、西村勁一郎、2008
(291.62||NIS 2階 京都コーナー)



大原・岩倉・八瀬，賀茂川も大学からすぐに行ける距離にあります。

特に賀茂川は、京都市民の憩いの場となっています。散歩したり、運動したり、のんびりしたりと過ごし方は自分次第。勉強の休憩や友達との語らいには最高の場所です！

皆さんも大学の近くで、本と共に身近な京都を味わってみてはどうですか？



『ベニシアのハーブ便り：京都・大原の古民家暮らし』

ベニシア・スタンリー・スミス著、世界文化社、2007 (617.6||STA 3階)

イギリスの貴族出身のベニシアさんが、京都・大原の豊かな自然の中にある古民家での暮らしをハーブ作りの経験を中心に綴っています。大原での暮らしと四季折々の美しい風景写真を紹介しており、新たな京都の魅力を感じることができる一冊です。

『歴史の京(みやこ)洛北を歩く』高野澄文、橋本健次写真、淡交社、2001

(291.62||TAK 2階 京都コーナー)

大原・岩倉・八瀬などの観光地の解説だけでなく、その土地にまつわる歴史やエピソードがわかりやすく解説されています。初めて京都で生活される方にも親しみやすい一冊。洛北散策が楽しくなること間違いなしです。

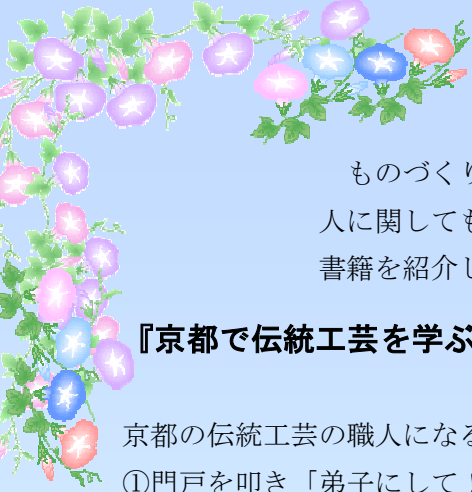
『鴨川ホルモー』万城目学著、産業編集センター、2006 (913.6||MAK 2階)

京都の街を舞台に、京産大・京大・立命館大・龍谷大4つの大学が対抗しホルモーなる競技が展開される青春小説です。皆さんの馴染みのあるところがたくさん出てきます。

「面白かった～」と感想が必ず出るはず！

特集 京を知り、京に生きる





京都のものづくり ～企業から職人まで～

ものづくりのまち、京都。そこで生まれるものについて詳しく知っていますか？企業と職人に関しても、是非知識を深めていきましょう。京都でつくられるもの・つくる人に関する書籍を紹介します。

『京都で伝統工芸を学ぶ：千二百年の歴史の技を体験したい人へ匠の世界へ入門したい人へ』

平凡社，2001（750.2162||KYO 2階 京都コーナー）

京都の伝統工芸の職人になるためには何をすればいいのでしょうか？

①門戸を叩き「弟子にして！」と土下座 ②専門校で基礎知識を学ぶ ③家業じゃないなら諦める魅力的だけど近寄りがたい伝統の世界。まずは本書で京の伝統産業のシステムと実態を覗いてみてはいかがでしょうか。



『技を継ぐ：21世紀の匠たち』京都新聞社編著；税田隆編，

京都新聞出版センター，2001（750.2162||KYO 2階 京都コーナー）

師匠と弟子。弟子は時間をかけて経験を積み、技を身体に染み込ませ、師がそれを見守る。技を伝える人とそれを受け継ぐ人の間に一切の妥協はない。これぞ職人世界といえる 87 組の師弟の姿が簡潔に綴られた、読めばこちらも身の引き締まる思いがする一冊。



『オーダーメイド・イン・キョウト：京都でおあつらえ』

日沖桜皮 [ほか] 編集・取材青幻舎，2004（291.62||KYO||10 2階 京都コーナー）

オーダーメイドというだけでかなり上等な感じがしますが、そこに「京都」が加わるとさらに格が上がる気がします。こちらは、肩肘張らない、イチゲンさんも断らない、気軽にできるオーダーメイドガイド。「コレこしらえてもろたんです」と言える逸品揃い。



『本物の京都和の心体験』講談社，2008（750.2162||KOU 2階 京都コーナー）

この本は京都で体験できる工房を紹介しています。友禅染，陶芸，組紐，和紙作り，さまざまな工房があります。せっかく京都の大学に通っているのだから、是非、足を運んで職人の技を身近に感じてみてください。



『京都元気企業独創の軌跡：世界へはばたく』

京都新聞出版センター，2003（335.2162||KYO 2階 京都コーナー）

京都から生まれた企業はたくさんあります。この本はその企業の歴史や信念などが一社ずつ説明されています。京都発祥の、あなたの知らなかった企業に出会えるかもしれません。就職活動の参考にもしてみたいのではないでしょうか。



『京都を包む紙』

井上由季子，村松美賀子著，KTC 中央出版，2007（675.18||INO 2階 京都コーナー）

京都には生活のところどころに商品へのこだわりが織り込まれています。お菓子やお茶の包み紙も例外ではありません。この本は京都で目にする包み紙を紹介しています。この本を読めば、普段何気なく見ている包み紙もかわいく見えてくるでしょう。そして捨てられなくなるのではないのでしょうか。



『ほんものの京都企業：なぜ何百年も愛され続けるのか』

竹原義郎著，PHP 研究所，2010 (335.2162||TAK 2階 京都コーナー)

「古くて新しい『京都の会社』に学ぶ」をテーマに，京都生まれ京都市育ちのリーディングカンパニー，創業 100 年以上で十分な財務能力を持つ企業を「ほんもの」と位置付け，7社についてトップインタビューも含め紹介しています。どのように経営が受け継がれてきたか，企業とはどういうものかがわかり，就職活動の参考にもなります。



『京都職人：匠のてのひら』

サクラエディトリアルワークス編著，水曜社，2006 (750.2162||SAK 2階 京都コーナー)

西陣織，京丸うちわ，茶筒など京都の伝統工芸・製品について，職人さんへのインタビューを中心に，その技術や工程も紹介しています。伝統を引き継ぐ，後世に作品を残す，ニーズに合わせて新たな商品に挑戦するなど様々な思いが伝わってきて，「ものづくり」の奥深さを考えさせられます。

『京都老舗：暖簾のこころ』

米原有二，藤田あかり著；中島光行写真，水曜社，2008 (673.7||YON 2階 京都コーナー)

京都で長い歴史を持つ 36 件のお店を紹介しています。落語の「幽霊鮎」で有名なお店や上賀茂神社のすぐ近くの漬物屋さんなどが，ご主人へのインタビューやきれいな写真で紹介されています。この本を読めばきっと行ってみたいくなりますよ。



『京都人の商法』

蒲田春樹著，サンマーク出版，2006 (335.2162||KAM 2階 京都コーナー)

商法といっても「商業の法律」ではなく「商売の方法」が紹介されています。伊右衛門で有名な福寿園や千寿せんべいで有名な鼓月など京都の素敵な老舗，企業，そして名刺が守り，磨いてきた商法はきっとあなたのビジネス思考にひらめきをくれるでしょう。



京都を知るためのホップ、ステップ、ジャンプ

【ホップ】 『入門おとなの京都ドリル』

地球の歩き方編集室，ダイヤモンド・ビッグ社，2005 (291.62||IWA 2階 京都コーナー)

まずは大人の京都人としてのたしなみから。

16 のジャンルに通じているナビゲーターの人たちが各 10 問ずつ出題します。

難問もありますがどうぞ腕試しのつもりでチャレンジしてみてください。

【ステップ】 『京都・観光文化検定試験公式テキストブック』

京都商工会議所，淡交社，2010 (291.62||KYO 2階 京都コーナー)

大人の京都人のたしなみをマスターした方，たしなみ程度では物足りない方はこちら。

本家の京都検定公式テキストブックをどうぞ。

【ジャンプ】 『裏京都検定』

入江敦彦著，幻冬舎，2006 (291.62||IRI 地下1階)

「資格を取りたいんじゃない！」，「ただ京都を愉しみたいんだー」



特集 京を知り、京に生きる



海外の図書館紹介

よく学び、よく遊べ

University of California, Berkeley,
Library System

(アメリカ合衆国)

加茂 知幸

現在、私は在外研究員として米国カリフォルニア大学バークレー校 (University of California, Berkeley, 以下UCBと表記) に滞在しています。この連載記事では世界の図書館を紹介することを目的としていますが、私の研究が図書館に籠って資料を読むようなスタイルではないため、大学の図書館のことにについてそれほど知識がないこともあり、学生の方が読まれることを考慮して、図書館だけでなくUCB全体を紹介して、米国の有名大学の雰囲気伝えようと思います。

その名が示すとおり、UCBはカリフォルニア州のバークレー市にあります。バークレー市の位置ですが、サンフランシスコ市とはサンフランシスコ湾を隔てた対岸(東側)にあり、その南にはオークランド市があります。サンフランシスコは皆さんよくご存知の大都市です。今年(昨年?)はサンフランシスコ・ジャイ

アンツがワールドシリーズ・チャンピオンとなり、街が大変盛り上がりました。オークランド市は、日本人メジャーリーガーの松井秀喜選手が所属するアスレチ

ックスで有名ですね。日本では岩隈選手の移籍問題で話題になったことが記憶に新しいことでしょう。これらの都市を含めて、サンフランシスコ湾沿岸一帯をサンフランシスコ・ベイエリアといいます。ベイエリア一帯は、海流の関係もあり、非常に過ごしやすい気候です。

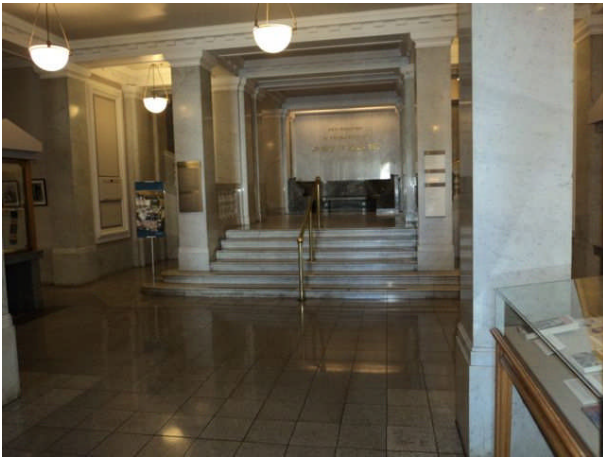
バークレーはこのベイエリアの東岸(イーストベイ)にある大学町です。バークレー市は人口およそ10万人、面積およそ50km²の小さな都市ですが、住民の半数近くが学生や教員・職員などの大学関係者であるといわれています。UCBには全世界からの多くの留学生在籍しているため、非常に国際的な都市で、住民も外国人に対して非常に寛容です。米国の都市にしては治安も良いほうでしょう(一方、隣接するオークランドは全米有数の治安の悪い都市として知られています)。

さてUCBを紹介しましょう。UCBは数あるカリフォルニア大学(Berkely, Davis, Irvine, Los Angeles, Merced, Riverside, San Diego, San Francisco, Santa Barbara, Santa Cruz)の計10校。Riverside校は本学とも交流があります)の1つで、その中で最も古い歴史をもちます。学生数はおよそ35,000人(学部生25,000人、大学院生10,000人)のとても大きな大学です。京都大学で20,000人ぐらいですから、その規模の大きさが想像できるでしょうか。

どの学部でも、そのアカデミック・レベルは全米で(全世界でも!)トップクラスであり、数多くのノーベル賞受賞者を輩出しています。私の専門である経済学だけでも、L. Klein, D. North, D. KahnemanはUCB出身の受賞者で、G. Debreu, J. Harsanyi, G. Akerlof, O. Williamsonの



Doe Memorial Library



Doe Memorial Library 内部

4教授はUCB在職中に受賞されています。Akerlof教授は現在も経済学部でマクロ経済学を講義されています。ちなみに、数学のノーベル賞といわれるフィールズ賞を受賞したS. Smale教授はUCBの経済学(もちろん数学でも)の名誉教授でもあります(Smale教授は、フィールズ賞受賞後、数学から経済学の研究に転向した異色の経歴をもつ人です)。また特筆すべきこととして、学生スポーツのレベルも非常に高いことで有名です。大学のマスコットが熊なので、どの競技でもチーム名はBearsです。フットボールを筆頭に、ラグビー、バスケットボール、野球などは全米でもトップレベルです。今年のスーパーボウルの覇者パッカーズのQBアーロン・ロジャースはUCB出身です。サンフランシスコの南、シリコンバレーにあるスタンフォード大学とは、学術研究・学生スポーツともに、よきライバル関係にあります。

UCBの図書館について説明しましょう。キャンパス内には全部で32もの図書館があります。学部あるいは学科ごとにそれぞれ図書館があるので、このような数



Bancroft Library

になっています。総面積がおよそ49,000㎡(12エーカー)、蔵書数が1,000万以上という驚く規模で、その質も含めて全米でも有数の大学図書館です。州立大学であるためか、学生・職員だけでなく一般市民でも利用することができます(閲覧のみ)。もっとも、バークレー市には大きな市立図書館がありますから、一般市民が大学図書館を利用することはあまりないと思われます。中央図書館に相当するのがDoe Memorial Libraryで、1910年に建造された美しい建物です。Doe Libraryに隣接するBancroft Libraryには、カリフォルニアの歴史に関する貴重な資料が所蔵されているそうです(私は入館したことがありません)。普段、学部生がよく利用するのは、学部生用の図書館であるMoffitt Libraryです。本学の中央図書館はこのMoffittのほうがイメージが近いかと思います。私がよく利用するのは、Thomas Long Business Libraryと



Moffitt Library

Mathematics and Statistics Libraryです。Business Libraryはビジネス・スクールに併設されている図書館で、非常にきれいで広々としており、閲覧・勉強用の机もたくさん用意されています。

大学の図書館の多くは、各机には電源コンセントが配置されており、PCの利用にも困ることはありません。図書館ではいつも(日曜日でも!)多くの学生が熱心に勉強しています。UCBの学生は、勉強ばかりでなく、スポーツやサークル活動・社会活動にも熱心で、そして何よりも友人達とよく遊んでいます。まさに学生生活を謳歌しているといえます。これを読んでおられる学生諸君も、UCBの学生たちに負けないくらい「よく学び、よく遊べ」の精神で、充実した学生生活を送られることを願っています。

(かも ともゆき 経済学部教員)

ANUの図書館

Australian National University

(オーストラリア)

猪口 真大

はじめに

図書館の方から「海外の図書館紹介」の依頼があり、この原稿を京産大の学生の皆さん向けに書くことになりました。私は、現在(2011年2月)、オーストラリアの首都キャンベラにある、オーストラリア国立大学(Australian National University: ANU)にVisiting Fellowとして2010年9月より滞在しております。全学部の学生の皆さんを対象として理解しやすいように書いたつもりですが、日本の大学との違いや研究分野との関連など、わかりにくいところがあるかもしれません。それでも、これを読んで海外の大学や生活に興味をもつ学生さんが増えてくれればうれしいです。

大学の概要と図書館

ANUは研究センターの総合大学です。新聞報道では、公的機関の最近の調査で、研究力の総合評価がオーストラリアの大学の中でトップでした¹。したがって、研究環境は非常に良いといえるでしょう。たとえば、学生数がそれほど多くありませんので、講義の多くは少人数ですし、教員一人当たりの講義担当数も非常に少ないです。一方、学生は、大学院・学部を問わず、熱心に勉強をしている印象です。

学生数と比較して敷地が広大なためか、図書館は7つあります。基本的には分野ごとに分かれています。社会科学系のChifleyという図書館に私の専門

分野である経済学に関連する資料や書籍があります。また、Menziesという図書館には、日本を含めたアジア各国の資料があります。日本の雑誌等もあるそうです²。

図書館(Chifley)の活用

経済学においては、一部の分野を除き、図書館にこもって資料を収集するという形で研究する人はほとんどいません³。したがって、私自身はこれまでの半年程の滞在の間に上記のChifleyに何度か足を運んだだけです(私の使用するオフィスから片道徒歩20分くらいかかります)。こうした事情から、思い込みや憶測が文章の一部に入っている可能性があります。その点は事前に承知しておいてください。

まず、いずれかの図書館で利用者登録をすると、どの図書館でも書籍を借りることができます。書籍の貸し出しは関係者に限られ、勝手に持ち出そうとすると日本と同様に機械にストップをかけられます。ただし、入館に利用者証が必要な日本の大学図書館



Chifley Library

とは違い、図書館には誰でも入ることができます。

書籍は、一部を除き6ヶ月ほど借りることができます。最大で40冊借りられるようです。学部生への図書貸し出し条件はそれに比べて、大きく制限さ

¹ 大学を評価する要素の中では、通常、研究に対する評価が最も重要とされ、実際、オーストラリアでもそれ以外の評価基準はニュースになっていませんでした。ただ、研究以外の評価についても同時期に調査を行っているかどうかはわかりません。

² 経済だけでなく、日本の文化や言語、歴史、政治を研究する部門もあります。日本の歴史を研究している日本人留学生もいるほどです。

³ ちなみに、Chifleyを含め図書館には様々な貴重なコレクションがあるそうです。

れています⁴。なお、図書の返却が遅れたり無くしたりすると、ペナルティが課され、事前に決められたお金を支払う必要があります。気をつけなければなりません。

次に、学生のみなさんの利用状況ですが、講義期間の Chifley は大変込み合っていました。勉強している人がもちろん中心ですが、インターネットをしている人も結構多いとの印象を持ちました⁵。閲覧席が空いていないことも多いそうです。開館時間も平日は夜の 11 時まで、日曜も午後 10 時までとなっていて、勉強するにはとても良い環境です。もちろん、講義のない期間はずっと短い開館時間となります。また、オーストラリアらしいのは、金曜日に比較的早く閉まることです。金曜の夜は、大学関係者に限らず多くの人々がバーで飲むことと関係していると思います。

研究という観点では、電子ジャーナルが理系・文系等の分野にかかわらず完全に整備されていて、今のところ検索したすべての論文が Web からダウンロードできました⁶。したがって、論文をコピーするために図書館に行く必要は全くありません⁷。さらに、図書館がいろいろなデータベースを購入しており、研究に必要なデータの一部をダウンロードすることもできます。これらは非常に便利です。

おわりに

ANU にはオーストラリア人の学生以外に多くの外

国人留学生がいます。その多くがアジア系の人たちです。彼らは、奨学金をもらいながら、図書館だけでなく、様々な大学の設備やサービスを活用して、貪欲に勉学、研究に励んでいます。また、教員も、きちんと組織された事務部門のおかげで大学経営や宣伝等の業務を遂行する必要はほとんどなく、研究に打ち込んでいる印象です。一方で、研究成果を常に要求されており、論文のジャーナル掲載や外部資金の獲得を競いあっています⁸。

すでに、日本の大学および研究者も海外の大学・研究者と競争しなければならない時代になっています。学生の皆さん、外国の大学・企業で、勉強や仕事に挑戦してみたいかでしょうか。

*おまけ

キャンベラには国立図書館もあります。私が訪れたときには、日曜日にもかかわらず、たくさんの人が勉強や読書に訪れていました。また、会員制のサロンや、会議室、アジア地域等に関する歴史的コレクションの展示（日曜なので見ることはできませんでしたが）など、日本の公的な図書館とは少し違った興味深い施設でした。ちなみに、キャンベラは首都であることから、様々な国立の施設があり、観光スポットも多いところです。しかも、人口が少ないので、どこもゆつくりと見学できます。皆さんにぜひ訪れてほしいきれいな街です。

(いのぐち まさひろ 経営学部教員)



オーストラリア国立図書館
National Library of Australia

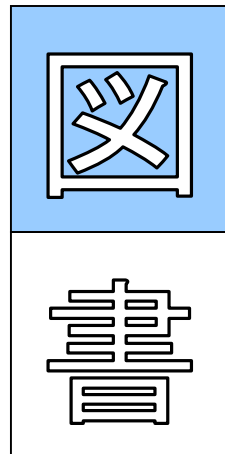
⁴ 大学は研究機関であるという意識が強いことが、そうした制度につながっているのではないかと考えています。図書館だけでなく、他の様々な制度においても、学生と教員、また、学部生と大学院生との間にきちんと線が引かれています。

⁵ オーストラリアのインターネット整備環境は、日本よりやや遅れている印象です。

⁶ 電子ジャーナルは、簡単に言うと、紙媒体のジャーナル(専門雑誌)をデータベース化したものです。データベースにアクセスすれば、必要な論文を PDF ファイル等の電子媒体で手に入れて印刷することができます。なお、研究者は、論文を書くとき、通常は何らかの先行研究があるので、それらを手に入れる必要があります。

⁷ 紙媒体のジャーナルを時々チェックすることも有意義だと思います。

⁸ それでも、米国の大学の方がさらに競争が激しく、オーストラリアの大学はまだのんびりしていると一般的には考えられています。そうした事情もあってか、ANU の一部の学部や学科では高いランクのジャーナルに掲載されると執筆者にボーナスが支払われるそうです。



阪急電車

あなたは阪急電車に乗ったことがありますか？色々な電車がありますね。たくさんの方が乗る電車には、たくさんのお話が生まれます。その中でも片道たった十五分のローカル線、阪急電車でのお話です。

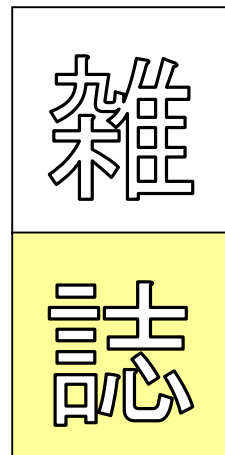
『阪急電車』は、阪急電車に乗った人達の人生が少しずつ絡み合い、誰かが誰かに助けられ、その幸せが連鎖して行く優しいお話です。宝塚駅から西宮北口駅、そして折り返して西宮北口駅から宝塚駅に戻るまでに、登場人物たちはどこか成長しています。私たちの日常でもよく見かけられる登場人物たちが前向きになって行く姿は、私たちの心を晴れやかにしてくれます。ほとんど関西弁で交わされる会話は、とても暖かな印象を与えてくれます。

毎日のように乗る電車ですが、あなたの小さな言動は、自分の知らないところで誰かの大きな助けになっているかもしれないかもしれませんよ。

電車は、老若男女、様々な考え方をを持った人たちが少しの時間ではあるけれど、

Lib.

神山人から



月刊バスケットボール

あなたは日本のバスケットボール競技人口を知っていますか？

なんとサッカーの118万人に次ぎ、2番目に多い71万人です。ちなみに3番目は59万人の野球です。いまままで国内のバスケットボールトップリーグとしてはJBL（日本バスケットボールリーグ）が主でしたが、2005年BJリーグという国内初のプロリーグが発足し、さらに人気急騰しています。京都にも「京都ハンナリーズ」というチームがあり、健闘しています。プレーヤーのみならず、「観戦者も楽しめる」ことがバスケット人気の要因です。試合会場に足を運び、観戦するとそのスピード感、迫力に魅了されること間違いありません。

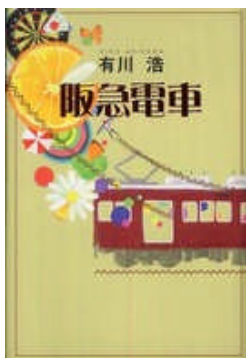
国内外を問わず、人気の高いバスケットボールの情報源になっているのが本誌です。小学生のミニバスケットから社会人、さらには海外でのバスケットボール事情もふんだんに盛り込まれています。実際に手に取って、パラパラと眺める

だけで、「バスケットボールは面白い!」、「カッコイイ!」と認識させてくれるでしょう。

競技人口の多いバスケットボールが日本のメディアに取り上げられることは残念ながら多くはないのですが、本誌を手に取って「いまのバスケットボール」を感じてみませんか？

情報センター 事務職員
渡邊 直裕（わたなべ なおひろ）

『月刊バスケットボール』
日本文化出版



913.6||ARI / 2階



783BAB1 / 2階-雑誌

「納棺師」という職業があることを私が初めて知ったのは、十九歳の春に祖父が亡くなったときだった。硬くなった遺体に湯灌をし、着物を着せ、髪形や顔を整える。「おくりびと」は主人公がこの納棺師という職に出会い、そこから「運命」の出会いを果たすまでを描いた作品である。

映画のあらすじとしては淡々としているが、実際に観てみると、美しく温かくとも深みのある内容であることがわかる。「人の一生って何だろうか？」映画を観ている中で私が感じたことだった。そんな私にとって印象的なシーンがある。それは主人公が橋の上から産卵期に河川を上るサケの様子を眺めて、通りかかった顔見知りのおじさんと会話を交わすシーンだ。「どうしてあんなに必死に上るんでしょう、どうせ死ぬのに。」「帰りたいから、生まれ故郷に帰りたいからではないでしょうか。」人が生きるといふこと、死ぬといふこと、出会いと別れを繰り返して「運命」を

たどること。私たちの身近なテーマだからこそ、世代に関係なく感動することのできる映画なのだと思う。また、日本らしさの表れた映像や音楽が多く、どこか懐かしさを感じる作品でもある。コミカルなシーンも多く、決して暗いものではない。ぜひ多くの方に観てほしい映画だ。

法学部 三年次生
杉本 眞理 (すぎもと まり)

『おくりびと』
セディックインターナショナル/小学館

滝田洋二郎監督・小山薫堂脚本
2008年 日本映画 (131分)



[DVD] 778.21 | TAK / 1階

なび

のオススメ!

今、私の手元に、このCDの輸入盤がある。何十回と聴いたCDだ。ニーチェの影響を受けて、原作に作曲者が手を加えたといわれる台本によるこのオペラの魅力は、実際に聴いてのお楽しみ。ラトルの演奏も力が入っている。実はこの手元のCD、大阪のワルツ堂が閉店する時に堂島店で購入したものだ。当時の堂島店は、店長が本学の数学科卒だったこともあり、ますます親しみを覚え、足しげく通った。おかげで、音楽に対する見識がぐっと広まった。特に、お店のNさんには色々話を聞かせてもらい、教わることも大であった。シマノフスキの妖艶でエキゾチックな音楽の魅力を再確認したのも、この店でドラティが振った交響曲のCDを購入した時だった。もう20年ほど前のことだ。繊細さと濃密さとが同居する彼の音楽は、当時普及し始めたデジタル録音が真に相応しいと思われた。

ワルツ堂の閉店後、Nさんが中心となってワルティエ堂島が開店するが、その店が昨年の暮れに閉店してしまった。お話を伺うに残念で仕方ない。またの再会をと言ってお別れしたが、大阪の音楽文化の一発信拠点として、また甦って欲しいと強く思う。

理学部 教員

牛瀧 文宏 (うしたき ふみひろ)

シマノフスキ

歌劇『ロジエ王』&交響曲第4番
サイモン・ラトル指揮
バーミンガム市交響楽団演奏
EMIミュージック・ジャパン



[CD] 766.1 | SZY / 1階

シマノフスキ

歌劇『ロジエ王』&交響曲第4番

映

画

音

楽

蔵書検索+図書館Webサービス

新蔵書検索システム KSU-Catについて

1. 新図書館システムについて

2011年4月より、図書館システムが新しくなり、これに伴って、これまでの蔵書検索EZ-Catと図書館Webサービスを統合しました。新システムでは、蔵書検索のページにアクセスすると、利用者サービスのメニューも表示されます。

このように、新たな機能が加わったため名称も変更します。新しい蔵書検索システムの名称は「蔵書検索KSU-Cat」です。

KSU-Catの機能について、以下に紹介していきます。

2. 蔵書(目録)検索

メニューには「簡易検索」と「詳細検索」の項目がありますが、「詳細検索」の方でこれまでの検索画面と同様にいろいろな項目から検索することができる画面です。他に「雑誌検索リスト」「分類検索」「貸出ランキング」「新着案内」「指定図書」の機能があります。主な機能の使い方をみていきましょう。

2.1 詳細検索

キーワード、タイトル、著者名など見たい資料について一部分だけの情報でも入力して検索します。

一番上の資料種別の欄の図書、雑誌、電子資料(電子ブック、電子ジャーナル)を選択することで、資料を区別して検索できます。視聴覚資料に絞って検索したい場合は、資料形態の欄でDVDやCDなどを選択できますので、従来より細かい検索ができて便利です。

下の図の例では、キーワードに「宇宙」を入力したところです。これで「検索」ボタンをクリックすると次の書誌検索結果一覧が表示されます。

The screenshot shows the '詳細検索' (Detailed Search) form. It includes fields for 'キーワード' (Keyword) with '宇宙' entered, 'タイトル' (Title), '著者名' (Author), and '出版年' (Publication Year). There are checkboxes for '資料種別' (Material Type) and '資料形態' (Material Format). At the bottom, there are search options like '検索オプション' (Search Options) and '検索' (Search) button.



蔵書検索EZ-Catと少し違うのは、ここでは図書館にある資料のタイトルだけが表示されます。より詳しく配置場所や貸出中かどうかの状態を表示するには、「所蔵を表示」ボタンをクリックします。各資料ごとに所蔵情報が2件まで表示されます。



2.2 書誌詳細

検索した結果、より詳しく知りたい資料があるときは、そのタイトルの部分をクリックします。書誌詳細画面が表示されます。

所蔵一覧部分に図書館にどのような状態で置かれているかが表示されます。配置場所欄でどのフロアか、運用欄ではどのコーナーにあるかを示しています。図書館資料は請求記号順に配置されているので、探すときは請求記号を控えてください。



状態欄に貸出中と記載されているときは、返却期限日欄に表示されている日まで他の利用者が借りています。返却されたい利用したい場合は、「予約」ボタンをクリックします。

外部リンクから、学外の各種データベースなどの関連情報へジャンプできます。

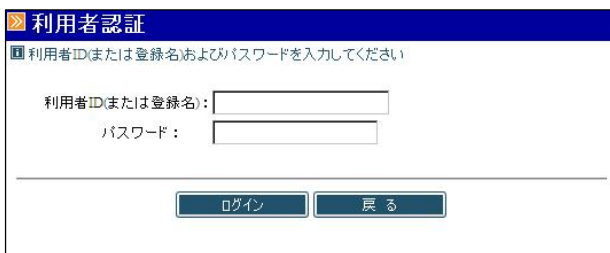
表示している資料の情報を記録しておきたい場合は画面上の「ブックマーク」ボタンを、この資料を検索した過程やキーワードなどを記録したい場合は「検索履歴」ボタンをクリックします。予約、ブックマーク、検索履歴の機能を利用するには、cc 環境の ID、パスワードの入力が必要です。

3. 利用者サービス

これまでの図書館 Web サービスにあたるのが、画面左のメニューにある利用者サービスです。利用状況の確認、ILL (相互利用サービス) の依頼、マイフォルダ (ブックマーク、検索履歴) といった機能が利用できます。

利用者サービスを利用する際には、利用者 ID (または登録名) 欄に cc 環境の ID、パスワードには cc 環境のパスワードを入力してください。

メニューをクリックしたり、情報を表示させたりするたびに登録名とパスワードの確認が行われます。図書館の蔵書検索コーナーなどオープンな場所で利用者サービスを利用した場合に個人情報を保護するために、このような設定にしています。



3. 1 利用状況の確認

貸出状況、予約状況、複写依頼、貸借依頼、貸出履歴、利用者情報を確認・変更できます。



貸出●冊と表示されている部分をクリックすると貸出一覧 (下図) が表示されます。

この画面で貸出の更新ができます。更新したい資料の番号の後ろにチェックを入れ、画面下の「貸出更新」ボタンをクリックします。

返却期限日を過ぎている場合や、状態欄に予約有と表示されている場合は更新できません。

Web での更新は3回までです。それ以上更新したい場合は、メインカウンターまで資料を持参してください。



貸出履歴は、各自が借りた資料の履歴を確認できません。前に借りたあの本の書名は何だったかな? といったときに確認できます。

利用者情報では、各自の登録情報が表示されます。メールアドレス欄には Active!mail (cc 環境) のメールアドレスが入っています。予約した資料が返却されたときや、返却期限日をうっかり忘れていた場合などにメールが送られますので、よく使う携帯メールなどよく使うアドレスに変更しておくとう便利です。

教員文庫寄贈一覽

寄贈順 (10/1～3/31) 敬称略

李 為 (経済学部)

『フランスの流通・都市・文化：グローバル化する流通事情』 中央経済社, 2010 (共著)

三好 準之助 (外国語学部)

『南北アメリカ・スペイン語』 大学書林, 2010 (単著)

鈴木 久男 (文化学部)

『恒久の都平安京』 吉川弘文館, 2010 (共編)

植村 和秀 (法学部)

『昭和の思想』 講談社, 2010 (単著)

並松 信久 (経済学部)

『報徳思想與和諧社會：國際二宮尊徳思想學會第四回學術大會(上海)特集』 學苑出版社, 2010 (執筆)

坂東 俊矢 (法務研究科)

『18歳から考える消費者と法』 法律文化社, 2010 (共著)

前田 秋彦 (総合生命科学部)

『Animal Viruses』 Transworld Research Network, 2010 (単著)

草鹿 晋一 (法務研究科)

『社会福祉を志す人のための法学』 光生館, 2011 (共著)

永田 和宏 (総合生命科学部)

『京都うた紀行：近現代の歌枕を訪ねて』 京都新聞出版センター, 2010 (共著)

三輪 卓己 (経営学部)

『知識労働者のキャリア発達：キャリア志向・自律的学習・組織間移動』 中央経済社, 2011 (単著)

👉「京都・きょうと・Kyoto」展5/31まで!

図書館では、年数回、さまざまなテーマの企画展示を行っています。

春は「京都・きょうと・Kyoto」展を開催します。今回の展示では、京都の社寺や祭、京都ゆかりの文学や絵画など、さまざまな視点から京都の魅力を紹介します。ぜひ、ご覧ください。

○期間：4月1日(金)～5月31日(火)

○会場：図書館1階視聴覚フロア、パソコン室ほか

👉「第7回図書館書評大賞」原稿募集!

本学図書館が所蔵する図書のなかから自分の興味ある図書を読みこなし、その図書の魅力などをほかの人に伝わるように表現された「書評」を学部学生の皆さんに応募してもらうものです。奮ってご応募ください。

○応募期間：6月1日(水)～9月30日(金)

○応募要領等：詳細は、図書館ホームページ、POST、館内掲示で発表します。

👉ハート・ウォーミング・プログラム映画上映会

図書館ホールで行われる映画上映会です。6月・7月、10月・11月ごろに実施予定です。上映タイトルなど、詳細は館内・POSTに掲示します。お楽しみに。

👉契約データベースの機能強化・変更について

・聞蔵Ⅱビジュアル

朝日新聞の記事検索サービスである聞蔵Ⅱビジュアルに、明治・大正紙面データベース、昭和(戦前)紙面データベース、歴史写真アーカイブが加わりました。これで、創刊号から今日の新聞まで、すべての記事を読むことができます。ぜひご利用ください。

・日経テレコン21

日本経済新聞社が提供するデータベースである日経テレコン21のWebページ構成が一新されました。左側にメインメニューが表示され、記事検索・企業検索・人事検索画面にはこちらから入ります。

Information

👉蔵書検索システムが変更になりました!

図書館システムの変更に伴い、4月1日より蔵書検索も一新し、名称もKSU-Catと変更しました。利用者サービス機能も持っているため、従来の図書館Webサービスは使えなくなりましたので、ご注意ください。

蔵書検索KSU-Catについて詳しくは、本号の14～15ページに掲載していますので、ぜひご確認ください。

👉書庫棟建設中

図書館の書架の狭隘化を解消するため、図書館南側すぐ隣に書庫棟を建設中です。2012年秋ごろから運用を開始する予定となっています。

建設工事のため、学習・研究の妨げになることがあるかもしれませんが、予めご了承ください。

編集後記

今号の特集では「京都」をテーマに、図書館資料を紹介するとともに、図書館資料から知ることのできる京都の年中行事や近隣のスポットなども合わせて紹介しました。これらの資料を手にとってみて、京都探訪に出掛けてみてください。

表紙・カットにご協力いただいた佐藤 彩さん、井手 慎吾さん、ありがとうございました。

発行 京都産業大学図書館

所在地 〒603-8555 京都市北区上賀茂本山

電話 (075) 705-1446